

報道関係各位

ノバルティス ファーマ株式会社

ノバルティス ファーマが発表しました「グリベック® (イマチニブ)」に関するリリースの日本語訳抜粋をご参考までにお届けします。

## 消化管間質腫瘍患者に対する最新の臨床試験成績 グリベック® (イマチニブ)の一年間にわたる効果を確認

- 第38回米国がん治療学会 (ASCO: 米フロリダ州オーランド)での発表 -

### 2002年5月21日、スイス・バーゼル発

第38回米国がん治療学会 (ASCO: 米フロリダ州オーランド)で発表された、消化管間質腫瘍 (以下 GIST) 患者に対するイマチニブ投与一年後の最新の臨床試験成績によると、60%以上の患者でイマチニブの腫瘍縮小効果が確認されました。さらに「病態の安定 (Stable Disease)」効果がみられた患者を含めると、その効果は80%以上になります。

1 米国では「Gleevec™ (Imatinib mesylate)」と表記し、その他の国では「Glivec® (Imatinib)」と表記する。

### 発表された最新臨床成績

第相臨床試験は、手術困難な転移性の GIST 患者 147 例を対象に実施され、患者はイマチニブを 400mg/日と 600mg/日を経口投与する 2 群に無作為に振り分けられました。イマチニブの効果判定は投与開始 1 カ月後より実施され、その判定には Southwest Oncology Group の基準が用いられました。15 カ月間 (中央値) の観察の結果、60%以上の患者が「部分寛解 (Partial Response): 腫瘍面積の 50%以上消失」、20%の患者が「病態安定 (Stable Disease): 腫瘍面積が 1/4 ~ 1/2 減少」と判定されました。イマチニブの効果がみられず、病態が進行した患者はわずか 12%でした。また約 70%の患者で、イマチニブの投与を中止することなく試験が継続されました。なお、400mg/日群と 600mg/日群で効果および安全性に実質的な差は認められませんでした。また、現時点で、生存期間 (中央値) は算出されていません。

\* \* \*

上記の発表には、現時点での将来への予想と期待が一部含まれております。従って、その内容に関しては、また将来の結果については、不確実な要素や予見できないリスクなどにより、将来の結果が現在の予想と異なる可能性があることをご了解ください。なお、詳細につきましては、ノバルティスが米国証券取引委員会に届けております Form 20-F をご参照ください。

ノバルティスは、医薬品、コンシューマーヘルス、ジェネリック、アイケア、動物薬を事業の柱とする、ヘルスケアにおける世界的リーダーで、ニューヨーク証券取引所に上場しています。ノバルティスグループの2001年度の売り上げは320億スイスフラン (約2兆2,400億円)、研究開発には約42億スイスフラン (2,940億円) を投資しています。スイス・バーゼル市に本拠を置くノバルティスは、約72,600人の社員を擁し、世界140カ国以上で事業を行っています。

詳細は、<http://www.novartis.com>をご覧ください。

以上